

林業労働安全及び林業技術向上研修会について ～馬淵川上流流域森林・林業活性化センターが開催～

1 はじめに

林業の作業については、傾斜地等の不利な地形での作業や、重量物や鋭利な刃物等を取扱う作業等が伴うことから、他産業と比し、労働災害が発生し易い環境にあります。このため、法令等に遵守した正しい作業の実践はもとより、使用者による安全教育の徹底、従事者自らの林業作業技術の向上が必要となっています。

馬淵川上流流域森林・林業活性化センター(会長：二戸農林振興センター阿部林務室長。以下「センター」)では、林業労働安全の徹底と林業作業技術の向上を図るため、去る1月20日に研修会を開催しました。

2 林業労働安全に係る研修

林業労働安全に係る研修では、公益財団法人岩手県林業労働対策基金 千葉常務理事が「林業労働災害を防止するために」と題して講演しました。

千葉氏からは、「安全確保を図るには主体性がなければならない。服装や保護具は主体性を表す」、「安全意識を体で理解することにより安全行動につながる」などこれまでの指導経験に基づいた説明がありました。

浄安森林組合の村上主任が、森林組合における労働安全対策の取組を報告しました。



【講演する千葉常務理事】



【報告する村上主任】

3 林業技術向上に係る研修

林業技術向上に係る研修では、伐木チャンピ

オンシップ世界大会に日本代表として出場した二戸市の工藤 健一氏が講演しました。世界大会の様子のほか、経験談を基にチェーン操作の正確・確実さが安全な作業につながっていることなどの話がありました。世界大会ではソーチェーン着脱競技などで実力を十分出し切れず、参加者81名中73位という結果に終わりましたが、心機一転2年後の大会に向けた意気込みも語っておりました。



【ソーチェーン着脱の実演】

4 おわりに

研修会終了後に、センター主催による「二戸地区林業関係者表彰式」を開催し、当普及区管内で平成28年度に表彰された方々を改めてセンター関係者に紹介・披露しました。被表彰者は、センター事業として長年取り組んでいる森林環境教育に御尽力された夏井 嘉一郎氏ら5名でした。



被表彰者	表彰内容	主催
夏井 嘉一郎氏	平成28年度東北・北海道地区緑化推進協議会会長表彰(平成28年9月29日表彰)	公益社団法人 国土緑化推進機構
藤本 和則氏	平成27年度岩手県林業経営推進行事優秀賞受賞(平成28年6月15日受賞)	岩手県
中村 政博氏	平成28年度地域林業促進活動褒賞事業功労者表彰(平成28年6月15日表彰)	岩手県林業改良普及協会
玉館 鉄蔵氏	平成28年度森の名手・名人(認定)(平成28年8月26日認定)	公益社団法人 国土緑化推進機構
佐藤 礼子氏	平成28年度岩手県農林水産業表彰(知事表彰)(平成29年1月20日表彰)	岩手県